

帰宅前・多頭の安全確認

犬猫を先に部屋へ放さず、人が建物と室内の安全を確認します。多頭・高齢・介助が必要な場合は、担当と用品を頭数ごとに分けます。

帰宅前の確認

- ☐ 避難情報、立入制限、建物や道路の危険を確認した
- ☐ 犬猫は閉じたキャリーなどで安全に待機している
- ☐ 足元のガラス・落下物・薬品・濡れた床を確認した
- ☐ 窓・網戸・玄関・ベランダなど逃走経路を確認した
- ☐ 水・寝床・トイレ・室温を確認してから生活を戻す

多頭・高齢・介助の担当

1頭目：用品・担当・介助内容 _____

2頭目：用品・担当・介助内容 _____

3頭目以降：用品・担当・介助内容 _____

移動できない時の相談先・第二候補 _____

家族で決めた切替条件

